

韓国青年代表団30名は、7月20日～8月3日の15日間、東京、愛知県、滋賀県を訪れ、各種課題別視察での企業等への訪問を始め、地元青年との交流やディスカッション、ホームステイ等を行った。



西崎文平内閣府政策統括官と記念撮影する（歓迎会）



身近な物で代用可能な防災グッズについて説明を聞く
(東京臨海広域防災公園)



江戸文化と街並みについてガイドから説明を聞く（江戸東京博物館）



茶道体験を通して、日本伝統の茶道に対する理解を深める
(裏千家東京道場)



開発途上国の教育を学び、本当の幸福について考える
(JICA地球ひろば)



浅草にて浴衣の着付け体験をする（日本青年との都内視察）



文化公演としてテコンドーの型を披露する（歓送会）



和田昭夫内閣府青年国際交流担当室長と懇談する（歓送会）

愛知県プログラム



堀井奈津子愛知県副知事を表敬訪問する



昼食を食べながら高校生と交流する（愛知県立知多翔洋高等学校）



七宝焼の制作体験をする（七宝焼アートヴィレッジ）



味噌の製造工程について説明を聞く（佐藤醸造株式会社）

滋賀県プログラム



三日月大造滋賀県知事を表敬訪問する



雨森芳洲と朝鮮通信使について理解を深める（雨森芳洲庵）



滋賀県関係者及びホストファミリーと記念撮影する（歓迎会）



昔ながらの地引網を初めて体験する（沖島）